

## ひらつか市民活動センター運営業務委託年次報告書

## 1 実施業務

ひらつか市民活動センターの設置及び管理等に関する条例及び施行規則に基づき、ひらつか市民活動センター（以下、「センター」という。）の管理等に関する業務全般を行った。

主な実施業務は次のとおり。

## (1) 市民活動推進のための施設及び設備を利用に供すること。

## ア センターを利用するものの利用承認に関する業務

## 【新規登録件数】

市民活動団体	8 団体
一般団体	10 団体

## イ センターの会議室、特定設備及びレターケース等の利用承認に関する業務

## 【会議室等利用状況】

区分	年度	利用団体数				利用人数			
		午前	午後	夜間	合計	午前	午後	夜間	合計
会議室	2022年度	813	878	586	2,277	7,294	8,052	4,865	20,211
	2021年度	746	863	537	2,146	5,608	6,165	3,579	15,352
	前年差	67	15	49	131	1,686	1,887	1,286	4,859
	前年比	109.0%	101.7%	109.1%	106.1%	130.1%	130.6%	135.9%	131.7%
ミーティングスペース	2022年度	556	716	181	1,453	2,004	2,406	694	5,104
	2021年度	502	573	116	1,191	1,558	1,669	366	3,593
	前年差	54	143	65	262	446	737	328	1,511
	前年比	110.8%	125.0%	156.0%	122.0%	128.6%	144.2%	189.6%	142.1%
情報コーナー	2022年度	52	78	15	145	59	89	16	164
	2021年度	65	68	4	137	68	71	5	144
	前年差	▲ 13	10	11	8	▲ 9	18	11	20
	前年比	80.0%	114.7%	375.0%	105.8%	86.8%	125.4%	320.0%	113.9%
作業コーナー	2022年度	144	135	20	299	385	244	24	653
	2021年度	309			309	615			615
	前年差	▲ 165	135	20	▲ 10	▲ 230	244	24	38
	前年比	46.6%			96.8%	62.6%			106.2%
キッズルーム	2022年度					31			31
	2021年度					38			38
	前年差					▲ 7			▲ 7
	前年比					81.6%			81.6%
総合計	2022年度	1,565	1,807	802	4,174	9,773	10,791	5,599	26,163
	2021年度	1,622	1,504	657	3,783	7,887	7,905	3,950	19,742
	前年差	▲ 57	303	145	391	1,886	2,886	1,649	6,421
	前年比	96.5%	120.1%	122.1%	110.3%	123.9%	136.5%	141.7%	132.5%

2021年度：作業とキッズは時間区分で管理していなかったため、午前に集約している。

### 【会議室の稼働率】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	
2022年度	70.0%	74.2%	75.2%	78.5%	58.4%	74.4%	71.6%	
2021年度	68.9%	66.7%	63.7%	69.9%	44.1%	51.1%	60.7%	
年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
2022年度	72.0%	74.2%	69.2%	74.9%	77.4%	79.1%	74.5%	73.0%
2021年度	74.2%	76.3%	79.0%	75.3%	65.9%	68.8%	73.2%	66.8%

【特定設備利用件数】

ロッカー小・小別	40 個／40 個
ロッカー大	18 個／18 個

【レターケース利用件数】

ロッカー小	79 個／81 個
-------	-----------

ウ センターを利用するものが、センターに設置する印刷機、複写機及びプリンターを使用した場合の使用料、並びに、たすけ愛文庫等の寄附金の収納（徴収）業務

【実施実績】 毎月提出済み

【収納額】

	印刷機	複写機（コピー機）	プリンター	たすけ愛文庫等の寄附金
4 月	22,790 円	17,250 円	1,110 円	11,966 円
5 月	18,230 円	16,280 円	3,900 円	14,300 円
6 月	23,240 円	12,020 円	4,580 円	9,350 円
7 月	13,240 円	12,340 円	490 円	6,720 円
8 月	12,980 円	7,750 円	3,380 円	8,127 円
9 月	24,480 円	9,920 円	460 円	9,550 円
10 月	16,980 円	9,350 円	3,250 円	20,010 円
11 月	24,240 円	14,670 円	910 円	18,335 円
12 月	23,730 円	8,620 円	2,010 円	10,100 円
1 月	11,720 円	14,400 円	1,570 円	7,872 円
2 月	31,170 円	13,880 円	1,620 円	12,060 円
3 月	15,690 円	13,980 円	1,660 円	19,520 円
通期	238,490 円	150,460 円	24,940 円	147,910 円

(2) 市民活動に関する情報を収集し、及び提供すること。

ア ホームページ・メールマガジン・SNS等による情報発信

【ホームページ】①トピックス（センターの開館及び会議室の利用状況に関する情報、

市民向け講座等の情報、平塚市情報等の掲載、②イベント情報（市民活動団体イベント情報）、③助成金情報、④ボランティア情報、⑤イベント開催レポート（センター主催事業の報告等）⑥ひらつかの風（適宜）

・活動センターWeb サイト 2023 年 3 月末までアクセス状況

▼計測期間：2022/4/1~2023/03/31(365 日)

▼比較期間：2021/4/1~2022/03/31(前年同時期)

▼ページビュー数：今期 148,308 回、前期 112,027 回  
(期間中に閲覧されたページの数)

▼年間ユーザー数：今期：46,023 人、前期：34,442 人  
(1 年間にサイトに訪れた人数)

【メールマガジン】毎月 10 日発行 (R4.4 月~R5.3 月まで 12 回発行) (220 号/3 月発行)

【SNS 等による】別紙「ソーシャルメディア利用申請書」のとおり。

▼Facebook：フォロワー 319 人、「いいね!」299 件

▼YouTube：登録者数 52 人

#### イ 情報紙の発行 (年 6 回/隔月発行)

【ひらつかの風 (情報紙) 発行】

別紙「ひらつかの風第 26、27、28、29、30、31 号」のとおり。

第 26 号	5 月 15 日発行
第 27 号	7 月 15 日発行
第 28 号	9 月 15 日発行
第 29 号	11 月 15 日発行
第 30 号	1 月 15 日発行
第 31 号	3 月 15 日発行

#### ウ ボランティア情報紙の発行 (年 1 回)

【ひらつかの空 (ボランティア情報紙) 発行進捗状況】

実施内容	実施日
掲載団体募集	5 月 16 日 (月) ~7 月 16 日 (土)
掲載 (35 団体) 確定	
若者による取材	7 月 18 日 (土) ~7 月 30 日 (土)
改訂版発行	11 月 15 日 (火) 発行 400 部

#### (3) 市民活動に関する調査及び研究を行うこと。

ア センターを利用するものへのアンケート調査 (結果の分析を含む) (年 1 回)

【12 月実施】別紙のとおり

配布数	363 件
回収数	134 件
回収率	36.9%

(4) 市民活動に関する相談を行うこと。

ア 市民等からの次の相談を行い、相談記録を作成すること。

【相談記録】 別紙のとおり

【相談件数】

相談件数	231 件
(内専門相談)	91 件/231 件

【相談内訳】

相談内容	登録団体		一般団体		登録外団体		合計		差異
	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度	
ボランティア関連	0	1	0	0	14	11	14	12	2
市民活動を知りたい	3	1	0	0	16	9	19	10	9
センター登録	0	0	0	0	5	9	5	9	▲ 4
団体設立	0	1	0	0	3	6	3	7	▲ 4
NPO法人設立	1	1	0	0	2	6	3	7	▲ 4
助成金	7	5	0	0	1	4	8	9	▲ 1
組織運営	18	13	1	0	8	9	27	22	5
協働	0	0	0	0	1	0	1	0	1
その他	28	25	3	0	29	24	60	49	11
団体登録に関する相談	0	0	0	0	24	38	24	38	▲ 14
フォロー	56	22	0	0	11	31	67	53	14
合計	113	69	4	0	114	147	231	216	15

専門相談（内数）	通期		差異
	2022年度	2021年度	
団体運営	2	3	▲ 1
法人設立	3	12	▲ 9
助成金	6	4	2
広報・デザイン	0	0	0
会計・税務	21	17	4
連携・協働	0	0	0
情報発信	0	0	0
寄付促進	0	0	0
その他	19	15	4
フォロー	40	29	11
合計	91	80	11

(5) 市民活動に関する学習の機会及び市民活動を行うものの相互交流の機会を提供すること。

ア 市民等向け講座の実施（年8回）

【市民向け講座 4回実施】

講座名・講師等	実施日	参加者数
支援者の為のセルフケア講座 NPO 法人 しえんのまなび舎 理事長 高梨聡美氏	4月30日(土) 14:00~16:00	5団体・8人 スタッフ・4人 合計・12人
NPOの広報講座~その情報、伝えたい人に伝わっていますか? 1回目: (株)ボンド 企画プランナー 市川歩氏	6月25日(土) 13:30~15:30	10団体・11人、個人・1人 スタッフ・5人 合計・17人
NPOの広報講座 2回目: (株)ボンド代表取締役 市川靖洋氏	7月2日(土) 13:30~15:30	10団体・11人、個人・1人 スタッフ・4人 合計・16人
防災座談会~誰も取りこぼさない共生社会に向けて~ 認定NPO法人 かながわ311ネットワーク代表理事 伊藤朋子氏	9月30日(金) 14:00~16:30	10団体・21人、個人・12人 スタッフ・6人 合計・39人
協働研修会 平塚市職員とともに学ぶ~行政とNPOの協働 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構理事長 手塚明美氏	11月2日(水) 10:00~12:00	職員・21人、団体・19人 合計・40人
グラフィックファシリテーション講座(全3回) NPO法人湘南NPOサポートセンター理事 宮崎道名氏	12月4日(日) 12月24日(土) 1月28日(土) 13:30~15:30	3団体・5人、個人・3人 合計・8人 延べ参加人数・24人

イ センターを利用するもの同士の交流会の実施（年1回）

実施内容	実施日	参加者数
第9回NPO@リレートーク NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ湘南ブロック代表 棟保禎彦氏	12月3日(土) 14:00~15:30	6団体・8人 スタッフ・2人 合計10人
SDGsでつながろう! 団体交流会; 一般社団法人 SISA 代表理事 小野利隆氏	2月25日(土) 13:30~16:00	7団体・7人 スタッフ・5人 合計・12人

ウ 市民活動の普及のためのイベントの実施（年1回）

【ひらつか市民活動センターまつりの進捗状況】

実施内容	実施日	参加者数	決定事項
実行委員会発足	6月17日（金）	15団体・17人	
第1回実行委員会	6月17日（金） 18:00~19:20	13団体・14人 協働推進課・3人 スタッフ・5人 合計・22人	*実行委員長、副実行委員長の選任。 *開催日時、参加団体数（51団体）の確認。
第2回実行委員会	7月15日（金） 18:00~19:30	12団体・14人 協働推進課・3人 スタッフ・5人 合計・22人	*会計監査選任。 *キャッチコピーの決定 *メイン企画、子ども向け企画。
第3回実行委員会	8月19日（金） 18:00~19:30	14団体・14人（内、 ZOOM4人） 協働推進課・3人 スタッフ・5人 合計・22人	*参加団体確定（47団体） *企画の具体化。 *SNS等情報発信。 *市民活動推進月間（11月1ヵ月）への取り組み
第4回実行委員会	9月16日（金） 18:00~19:30	10団体・11人 協働推進課・3人 スタッフ・6人 合計・20人	*会場レイアウト、備品の確認 *まつり実行委員会用Facebookの立ち上げ
缶バッジづくり	9月23日（金） 9月24日（土）	7団体・7人 8団体・8人	景品用の缶バッジの制作・1000個
第5回実行委員会	10月21日（金） 18:00~19:30	11団体・14人 協働推進課・3人 スタッフ・5人 合計・22人	*全体説明会の運営について *前日・当日についてレイアウト、搬入等
前日準備	11月26日（土） 14:00~17:30		参加団体及び事務局で会場の準備、飾りつけ他
当日運営	11月27日（日） 8:30~16:30		まつり運営、片付け、参加団体反省会（43団体）
第6回実行委員会	12月16日（金）	10団体・10人 協働推進課・3人 スタッフ・5人 合計・18人	*会計監査 *反省会、振り返り

備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・崇善小学校マーチングバンドによる演奏（オープニング）</li> <li>・若者ボランティア活動報告会（ひらつかの空完成披露）</li> <li>・チラシ大賞表彰式</li> <li>・市内幼稚園、保育園児によるセンターマスコット「たすけくんとあいちゃん」のぬり絵の展示</li> <li>・未来まちづくり掲示版の設置（まちづくりへの声を拾う）</li> <li>・平塚中等教育学校メディア部生徒作成による「平塚版 SDGs 自分ごと化プロジェクト」動画の上映など</li> </ul>
----	--

**【ひらつか市民活動センターまっりの実施】**

実施日	参加者数	実施内容
11月27日（日） 10:00～15:00	延べ1,200名	内訳・団体(関係者含)307人 一般来場者・893人 *出展団体・44団体（応募48団体） 展示・相談・パフォーマンス・体験 *ぬり絵展示・414枚 *チラシ大賞・26団体 *未来まちづくり掲示版・70件の声収集 *若者ボランティア報告会・60人

エ 特定非営利活動法人の会計・税務相談会の実施（年1回）

**【会計・税務相談会 2回実施】**

講座名・講師等	実施日	参加者数
会計・税務相談会 徳永、小原税理士	9月15日(金) 18:00～19:20	1団体・3人 スタッフ・3人 合計・6人
会計・税務相談会 徳永、小原税理士	2月8日(水) 18:00～19:20	2団体・4人 スタッフ・3人 合計・7人

オ SDGsの普及啓発のための講座の実施（年1回）

**【SDGsの普及啓発のための講座 1回実施】**

講座名・講師等	実施日	参加者数
親子で学ぼう“SDGs”講座 （一社）SISA 小野利隆氏 （有）東欧企画 田中志麿氏	8月20日(土) 13:30～16:00	大人・13人、子ども・13人 スタッフ・3人 合計・29人



(6) 市民活動に係る人材の育成を行うこと。

ア 若者のボランティア参加を促進する事業の実施（年1回）

令和3年度より始めた「若者によるボランティア&取材活動」を実施した。

【若者のボランティア参加を促進する事業の進捗状況】

実施内容	実施日	参加者数	決定事項
①オリエンテーション			
オリエンテーション1	6月11日(土) 13:00~15:00	高校生2人、大学生・4人(内、 2人は前年度ボランティア) スタッフ・4人  合計・10人	①大学生・2人、高校生・4人で発足。昨年度参加の大学生を交え、取材時の心構え等を共有。取材先の選定。
オリエンテーション2	6月25日(土) 13:00~15:00	高校生・1人、大学生・1人、 スタッフ・2人  合計・4人	
オリエンテーション3	7月3日(日) 13:00~15:00	高校生・1人、スタッフ・2人  合計・3人	
②ボランティア活動・取材			③取材に基づき記事を書き、最終仕上げをし、11月の改訂版発行を目指す。
1.未来経験プロジェクト	7月18日(土) 18:00~20:00	高校生・2人、スタッフ・1人  合計・3人	
2.湘南の森	7月23日(土) 10:00~12:00	大学生・2人、スタッフ・1人  合計・3人	
3.ひばり野のなかま達	7月27日(水) 14:00~18:00	高校生・1人、スタッフ・1人  合計・2人	
4.平塚花のまちづくりの会	7月27日(水) 09:00~10:30	高校生・2人、スタッフ・1人  合計・3人	
5.里山をよみがえらせる会	7月30日(土) 09:00~15:00	高校生・2人、スタッフ・1人  合計・3人	

6.フードバンク 湘南	7月30日(土) 09:30~12:00	大学生・1人、スタッフ・1人 合計・2人	
③取材記事作成	9月25日(日)	6人より取材記事提出	④取材記事の編集校正作業
④編集会議	10月~11月 11月15日	原稿仕上げ・校正・入稿 発行日11月15日(火)	
⑤活動報告会	11月27日		

イ 市民の市民活動参加を促進する事業の実施（年1回）

【市民の市民活動参加を促進する事業 1回実施】

事業名・講師等	実施日	参加者数
基礎からわかる NPO 法人のつくり方講座 NPO 法人湘南 NPO サポートセンター 理事長 坂田美保子	6月11日(土) 10:00~12:00	3団体・5人、個人・11人 スタッフ・5人 合計・21人

(7) その他市民活動の推進に関すること。

ア 市との情報共有（センター運営状況の報告等）（毎月1回）

【市職員を含めたスタッフミーティングの実施 12回】

別紙「スタッフミーティング議事録」のとおり。

4月	4月8日(金)
5月	5月6日(金)
6月	6月7日(金)
7月	7月5日(火)
8月	8月2日(火)
9月	9月7日(水)
10月	10月7日(金)
11月	11月7日(月)
12月	12月7日(水)
1月	1月6日(金)
2月	2月7日(火)
3月	3月6日(月)

※2月7日センター及び崇善公民館との合同による避難訓練を実施した。

イ センターの清潔さの維持のための最低限の清掃

【随時実施】

ウ その他、市が参加を必要とした関係機関等のイベントなどへの参加（1～3回を想定）

【10月22日(土) TOKAI グローカルフェスタ参加：東海大学湘南校舎】

## 2 業務内容を履行するための要件に対する対応

(1) 常時2名をセンターに配置すること。

ただし、業務内容に応じて必要最小限の範囲で増員可能とする。

【常時2名をセンターに配置し、業務内容に応じ増員をした】

【湘南ひらつか七夕まつり開催に伴い、令和4年7月6日(水)午前9時から7月11日(月)の期間を休館とした】

(2) ひらつか市民活動センターのホームページを管理・運営すること。

なお、市と協議のうえ、市民の利便性向上に努めること。

【適切にひらつか市民活動センターのホームページを管理・運営した。】

【市民活動団体情報ファイルを団体自身が編集できるように改修した。】

(3) センターは、平塚市立崇善公民館との複合施設であるため、同館との連携・調整をすること。

【相互利用実績】

項目	崇善公民館登録団体のセンター利用						センター登録団体の崇善	
	会議室		ミーティングスペース		合計		会議室	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
2022年度	9	98	29	104	38	202	182	1,346
2021年度	11	72	36	96	47	168	182	1,485
前年差	▲2	26	▲7	8	▲9	34	0	▲139
前年比	81.8%	136.1%	80.6%	108.3%	80.9%	120.2%	100.0%	90.6%

(4) 必要に応じて関係機関や専門家等との連携・調整をすること。

※関係機関とは、公共団体、教育機関、他センター、社会福祉協議会、法人などをいう。

【関係機関や専門家との連携実績】

関係機関名・専門家	実施日	連携・調整内容
藤沢市民活動推進機構 NGO/NPO の組織基盤 強化のためのワークショップ	6月8日(水) 14:00~17:00	事例を参考に団体の課題を抽出し、 グループ毎に深堀を行った。

藤沢市民活動推進機構 NPO の戦略構築支援 戦略の骨格勉強会（2回） 講師：多摩大学経営情報 学部 松本教授	8月16日(火) 13:30~16:30 9月2日(金) 14:00~17:00	藤沢、平塚、小田原、鎌倉、保土ヶ谷 の各支援センターをオンラインでつ なぎ、17の視点を念頭に置き戦略 の骨格を学び実践した。
平塚市社会福祉協議会と の連携	ボランティア情報、活動団体の情報提供、防災連携等 適宜情報交換を行った。	
包括支援センターゆりの きとの連携	地域福祉に関する情報の共有、相談内容（個人情報）は省く） の共有など、適宜情報交換を行った。	
神奈川県内の支援センタ ーとの連携	神奈川県主催の CEO ミーティングの他、各支援センター 間で必要に応じて情報交換を実施した。	

### 3 事業総括

#### 【自由記述】

#### (1) センター登録団体の概況

現在の登録数は市民活動 316 団体、一般 132 団体、合計 448 団体となっている。

(2021 年度末比で市民活動は▲15、一般団体は+9)

市民活動団体の登録数減少の主な理由は団体の高齢化・後継者がいない等が大半を占めているが、デジタル化の推進に伴いセンターホームページ団体情報ファイルの更新作業を団体自身で行うことになったことから、更新作業のしにくい団体にとっては、登録抹消の引き金になったと想像できる。また一方で一般団体（サークル系）が活動の場所を求めて登録するといった傾向が見られた。

市民活動団体の活動分野別での比率は、保険、医療及び福祉の増進関連が 91(28.8%)、次いで学術、文化、芸術又はスポーツの振興関連が 55 団体(17.4%)の構成である。尚、市民活動団体の新規登録は 8 団体であった。

#### (2) 施設利用状況の概況

新型コロナウイルス感染症については、令和 4 年秋頃から少しずつ団体活動が平常時に戻りつつあり、令和 5 年明けからはセンターの利用状況も 3 年前に戻りつつある。

- ・第一四半期：前年度比、団体利用数は 113.6%、利用人数 128.9%の伸び率
- ・第二四半期：前年度比、団体利用数は 125.9%、利用人数 147.7%の伸び率
- ・第三四半期：前年度比、団体利用数は 90.9%、利用人数 123.6%の伸び率
- ・第四四半期：前年度比、団体利用数は 116.9%、利用人数 135.3%の伸び率
- ・通期実績：前年度比、団体利用数は 110.3%、利用人数 132.5%の伸び率

第三四半期の団体利用数は前年度を下回ったが、利用人数は 123.6%と増加した。

通期では利用団体数は 110.3%、利用人数は 132.5%と前年度を上回ったが、利用人数の伸び率が大きい(特にミーティングスペースが前年比 142.1%と大幅に増加した)。

- ・会議室の利用状況は、市民活動登録 316 団体の内 148 団体(利用率 46.8%)が会議室を利用した(一般団体は 132 団体の内 41 団体：利用率 31.1%)。
- ・会議室稼働率は、時間帯別で見ると午前 78.1%、午後 84.8%、夜間 56.1%となった(全体では 73.0%)。

(参考)前年度：午前 69.7%、午後 80.6%、夜間 50.1%、通期 66.8%)

：稼働率目標値は 80%以上

### (3) 委託契約書による事業の進捗状況

契約書の内容に従い、市民向け講座など各事業、定期刊行物発行、協働推進課との定期的な情報共有等々、通期を通して遅滞なく履行できた。

### (4) 人材育成

#### 新人研修

- ① 6月3日(土)、ビジネスマナー、メンタルヘルス基礎及び平塚市の基本情報の説明などの研修を実施した。(講師：湘南 NPO サポートセンター 鈴木理事)
- ② 6月12日(日)、ちがさき市民活動サポートセンター、藤沢市民活動推進センターを訪問し、他センターの運営・事業内容を伺い、比較検討した。
- ③ Excel 研修：Excel の基礎と応用を学ぶ(6月30日、7月14日、21日、)
- ④ NPO 支援センター初任者研修会への参加(日本 NPO センター主催)  
8月3日(水)：知っておきたい NPO のこと、NPO 支援  
8月8日(月)：NPO 支援の先輩から学ぶ 1~集める、掘り起こす~  
8月25日(木)：NPO 支援の先輩から学ぶ 2~繋ぐ、創り出す~

#### スタッフ研修

- ① 認知症サポーター養成講座(7月30日(土)14:00~16:00)  
包括支援センターゆりのきを講師に招き、スタッフ 9 名が参加し実施した。
- ② センター主催講座への参加  
NPO 法人の設立講座、広報講座、防災座談会等、団体と共に学ぶことで団体の現状把握、相談力向上に努めた。
- ③ パートナースhipミーティング in 藤沢 災害に備えるまちミーティング  
1月26日(木) オンライン参加(2名)
- ④ 令和 4 年度災害ボランティアセンター設置運営訓練参加  
3月25日(土) 平塚市社会福祉協議会主催(2名)

課題：センターホームページでの団体情報更新作業に不慣れな団体へのサポートについては引き続き継続するとして、役員の交代等による団体 ID、パスワードの管理が課題となっており、引き続き推進課と検討していきたい。

今後の課題としては、事業計画～調整～実施～報告～振り返り～まで出来る人材、専門相談スキルの向上、協働のコーディネートの対応ができる人材育成についても引き続き取り組んでいく。中間支援組織としての機能強化に向けて更なるレベルアップ等々、法人内部としてもしっかり検討し取り組んでいきたい。

#### (5) NPO/市民活動団体の高齢化・事業継承、コロナ禍での活動状況、若者やシニア世代の市民活動・ボランティア活動への普及について

- ① 特定非営利活動促進法の成立から 25 年が経過し、団体の高齢化・事業継承が継続課題となっている。また、コロナ禍の影響を受け活動の休止、低迷など、団体活動の継続についても大きな問題として残っている。
- ② 若い世代のボランティア活動や市民活動への参加を通じて、まちづくりへの関心を高めていくことも今後の市民セクターとしての課題であるが、令和 5 年度以降、事業を通して体験の場や話し合いの場を設けていきたい。
- ③ 一方、人生 100 年時代と言われ、定年後のボランティア活動や市民活動、地域活動への参加の機会の提供も必要と思われる。健康増進や生活への張り合いを持ってもらう意味でも生涯学習を取り入れた研修等の企画開催も期待されている。年度末に実施した、市民と市民活動団体とのマッチング交流会では 20 代から 70 代までの幅広い層の市民の参加があった。
- ④ 子ども食堂や学習支援団体の連携を促進するとして「ひらつか子ども・子育て支援団体ネットワーク」が発足し 3 年が経過した。令和 5 年 3 月にはネットワーク情報発信部会から情報発信強化のためのホームページ立上げについての相談があり、次年度も継続した支援を求められている。(事務局：平塚市社会福祉協議会)

#### (6) その他 令和 4 年度の振り返りと今後に向けて

- ・この 3 年間は新型コロナウイルス感染症という、言わば大災害にどう対応するかを問われたと同時に、人とのつながりの大切さに気づき、つながりの再構築に取り組む活動が活発化してきた年でもあった。センターとしても社会の変化に敏速に対応する事業企画が求められていることを改めて実感した。
- ・また現在、センター運営事業は単年度契約となっており、市民活動の活性化に向けた中長期計画の策定がしにくく、スタッフの安定した雇用を考えると決して良い状況ではないと考える。この課題については引き続き協働推進課と意見交換を行っていききたい。

以上